

1 活動実績 (令和3年3月31日まで) ※【】は提案機関

① 県産農水産物のセット販売による需要喚起と販売ノウハウの取得

【全国農業協同組合連合会千葉県本部、千葉県漁業協同組合連合会】

県内生産団体が連携して県産農水産物の詰め合わせをインターネットで販売した。

「ちばの味 丸ごとセット」として第1弾を7/7～7/15に50セット販売。第2弾は8/7～8/20に2種・計198セット販売。



「ちばの味 丸ごとセット」内容

② インターネット通販の利用による販路拡大

【全国農業協同組合連合会千葉県本部】

「新しい生活様式」の普及に向けたインターネット通販の利用拡大と県産農畜産物の販路拡大、消費拡大をはかるため、JAタウン購入者の送料を無料とした。

JAタウン「JA全農ちば 愛情いちばん館」で8月上旬から12月上旬まで、梨(白井、鎌ヶ谷、船橋)、パストラミビーフの配送を行った。

③ 観光いちご園における感染防止対策の徹底及び「新しい生活様式」への対応推進

【(公社)千葉県園芸協会】

千葉県いちご組合連合会が中心となり、観光いちご園での感染防止対策を徹底するため、感染防止対策の専門家である千葉感染制御研究所の助言のもと、勉強会や現地検討、来園者向けポスター制作と、11月6日に生産者・関係者向け対策研修会を実施した。



研修会



来園客向けポスター



感染対策取組PR資料

④ 小売店等の店舗における高級魚をはじめとする県産水産物の販売対策

【千葉県漁業協同組合連合会、千葉県（水産課）】

県産水産物の応援企画として、生産者、仲買業者、漁業者団体、千葉県などの県内の関係者が一丸となって、高級魚を含む鮮魚を県内の小売店で産地価格に近い価格で提供するため、鮮魚の輸送に係る経費を支援した。

生活クラブ生協「デポー」9店舗で「土曜朝市」として7/18～8/29のお盆を除く毎週開催（計6回）。



鮮魚販売コーナー



キンメダイ、イセエビなど



販売風景

⑤ 県産畜産物等のバーベキューセット販売による需要拡大

【千葉県畜産協会】

県産牛肉の応援企画として、牛肉を含む畜産物の詰め合わせ（「新しい生活様式」に対応し、自宅での食事を楽しめる商品）を企画し、「チバザビーフ」取扱店舗（県内スーパー、精肉店）において限定販売を行った。

10/3 からせんだう 5 店舗、10/10 からカスミ内 SC ミート直営店 9 店舗で県産牛肉・豚肉のセット販売実施。10/27 からカスミの冬のギフトカタログ商品として和牛肉を取扱った。



カスミの「冬ギフト」黒毛和牛みやざわ和牛 肩ロースすき焼き用

⑥ 直売所等が取り組む「新しい生活様式」に対応した販売方法の導入支援

【千葉県（農林水産政策課）】

農林水産物直売所や農林漁家レストランが「新しい生活様式」に対応した販売として EC サイトの開設やデリバリーサービス、ドライブスルー販売などを導入する取組に対して支援した。

・支援金交付実績：13施設

⑦ 「新しい生活様式」に対応した秋冬野菜の販売促進対策の実施

【(公社)千葉県園芸協会、全国農業協同組合連合会千葉県本部】

「新しい生活様式」に合わせた秋冬野菜の販売促進対策として、「バズレシピ」で人気の料理研究家・リュウジ氏（SNS フォロワー155 万人以上、著書累計 50 万部、千葉市出身）を起用し、レシピ掲載・SNS 投稿キャンペーン、量販店への POP 設置などを実施。



優秀レシピの選出

⑧ 高級魚をはじめとする鮮魚の家庭消費拡大に向けた小売店等での継続販売対策の実施

【千葉県漁業協同組合連合会、千葉県（水産課）】

都市部の消費者が産地価格で高級魚等の県産水産物を購入できる機会を設け、家庭で新鮮で美味しい鮮魚を食べてもらい、今後の需要拡大に繋げる取組を実施するとともに、併せてホームページ、SNS等での情報発信を行う。

10/17～12/19 の毎週土曜日（計 10 回）、生活クラブ生協 9 店舗で実施。

7-8 月の取組でのアンケートや店頭で得られた課題である家庭での調理に必要な鮮魚のさばき方を教える機会などを設ける。



捌き方動画

⑨ 県産農水産物の食育資料の配付による需要喚起の推進

【千葉県（安全農業推進課・水産課・畜産課）】

新型コロナウイルスの影響を受け、需要が低迷している県産農林水産物の需要喚起のために、食材のおいしさや魅力を伝える食育資料を作成した。ちばの食材の産地がわかるマップ、県産農水産物の種類や旬、県産の牛肉が食卓に届くまでの仕組み、魚の食べ方や特徴を紹介。



パンフレット

⑩ 地元メディア3社による県内産地応援キャンペーンの展開

【千葉県（農林水産政策課）】

地元メディア3社（千葉テレビ放送、千葉日報社、ベイエフエム）が新型コロナウイルスの影響を受けている県内産地を共同で取材し、各社の媒体及び特設サイトでの配信を通じて生産者の生の声を伝え、県産農林水産物の優先購入を呼びかけるとともに、紹介産地の商品の一部を特設サイト等で販売。

12月1日～12月14日をキャンペーン期間として展開

- ・特設サイトの設置（オンラインストア） <https://chiba-trimedia.com>
- ・取材先：高梨牧場（鴨川市）、木更津金田漁協、夷隅東部漁協、いさばや、石井農園（山武市）、道の駅オライはすぬま、J A山武郡市緑の風、山武市成東観光苺組合



特設サイト

⑪ 元気いっぱい！ちばファミリーコンサートと連携した県産農林水産物のPR

【千葉県（農林水産政策課）】

地域の子どもたちと千葉交響楽団が共演するファミリーコンサートの開催に合わせ、地元の農林水産物等の販売を行うとともに、会場を地元産の花きで装飾する。

【状況】12月6日（日）南総文化ホール、12月20日（日）東総文化会館で開催。

- ・南総公演 販売：JA安房（レタス、菜花、みかん等）
花き：JA安房（ストック、トルコギキョウ、カーネーション等）
- ・東総公演 販売：道の駅季楽里あさひ、千葉県食肉公社



舞台前面に花のアレンジを15台配置 クリスマスツリーとチーバくんパネル



ロビー メインディスプレイ



切花アレンジ

⑫ 直売所等が取り組む「新しい生活様式」に対応した販売方法の導入支援（⑥の追加）

【千葉県（農林水産政策課）】

農林水産物直売所や農林漁家レストランに加え、農林漁業体験施設（観光農園等）を対象とし、「新しい生活様式」に対応した販売としてECサイトの開設やデリバリーサービス、ドライブスルー販売、加工・保存用の冷凍庫などを導入する取組に対して支援した。

- ・支援金交付実績：34施設

⑬ 2度目の緊急事態宣言の発令により影響を受けた水産物の販路拡大対策

【千葉県漁業協同組合連合会、千葉県（水産課）】

2/13～3/31の期間中7回、生活クラブ生協9店舗において、キンメダイ、イセエビ、養殖マダイ、ハマグリ等の県産水産物約30種（約2.6トン）を販売した。ECサイトではイセエビ、養殖マダイ等を販売した。



店頭での販売の様子

⑭ 潮干狩り場における新型コロナウイルス感染防止対策の推進

【千葉県漁業協同組合連合会、千葉県（水産課）】

千葉感染制御研究所代表と打合せを行い、潮干狩り場における感染リスクとその対策について意見を求め、ポスター、リーフレットの感染症対策の内容に反映させた。

作成したポスター100枚、リーフレット4,000枚を関係6漁協へ配付し、潮干狩り場における感染症対策の強化を図った。



ポスター（B2サイズ） リーフレット（A4サイズ）